

## (モデルプラン)

### ②国の天然記念物「大浜海岸のウミガメ及び産卵地」でウミガメ保護活動と海洋環境保護について考える（美波町）

美波町の大浜海岸は南北約500mの美しい砂浜で、毎年夏には30頭前後のアカウミガメが産卵のために上陸し、一帯は「大浜海岸のウミガメ及び産卵地」として国の天然記念物に指定されているほか、2009年のNHK連続テレビ小説「ウェルかめ」の舞台にもなったが、2018年以降は上陸頭数が一けた台に減少しており、ウミガメ生育環境の保全が課題となっている。

大浜海岸に隣接する「うみがめ博物館カレッタ」での学びや地域のウミガメ保護活動を通じて、産卵環境の保全、海洋ネットとうみがめの保護、マイクロプラスチック問題を含めた海洋環境の保全について学ぶ。

	時間	場所	内容
1日目	PM	日和佐港	うみがめマリンクルーズ（日和佐港を出発、約13キロ、40分間のクルーズ）
		ひわさ屋、 てこ屋など	夕食：地元おすすめのお店で（自由食）
2日目			朝食（自由食）
	AM	大浜海岸	散策
		ウミガメ博物館 カレッタ	見学及びうみがめ保護活動と海洋プラスチック問題についての講義
	昼	Odori	昼食
	PM		フリー（SUPやカヤック、薬王寺参拝などお楽しみください）
ミナマリラボ		自由にワーク	
	むらかみなど	夕食：地元事業者の皆さんと意見交換会	
3日目	終日		朝食（自由食）
		道の駅日和佐など	フリー：レンタサイクルでの散策や街歩きなどをお楽しみください

(モデルプラン)

②国の天然記念物「大浜海岸のウミガメ及び産卵地」でウミガメ保護活動と海洋環境保護について考える（美波町）

<イメージ写真>



大浜海岸



プラスチック問題



うみがめマリンクルーズ



うみがめ博物館カレット